

# 中心市街地活性化 好取組事例

目標類型別分類(街なか居住の推進)

市町村名	金沢市(石川県)【平成24年3月29日認定】		人口(平成27年国勢調査)		465,810人
計画期間	平成24年4月 ~ 平成29年3月				
目標指標	中心市街地の人口の年間社会動態				
基準値	26人 (平成19年~22年平均値)	目標値	35人 (平成24年~28年平均値)	実績値	105人 (平成24年~28年平均値)
取組概要	<p>○戸建て住宅・共同住宅の購入等に助成する「まちなか定住促進事業」の充実により、住宅着工のインセンティブとなったほか、金沢駅武蔵北地区第一種市街地再開発事業(第三工区)により住宅、商業施設の整備とシンボルロード等の主要公共施設を一体的に整備するなど、中心市街地の活性化が総合的に図られたことにより、目標値を上回る社会動態の増を達成した。</p> <p>○社会増減はプラスだが、自然増減を含めるとマイナスの推移を見せているため、今後も区域外からの定住増(特に若年層)を図っていくため、多様な都市機能を集積させ、まちなか居住のメリットを高めるとともに、住宅供給や公益施設の充実を図っていく。</p>				
					
	<p>&lt;金沢駅武蔵北地区第一種市街地再開発事業(第三工区)&gt;</p>		<p>&lt;片町A地区第一種市街地再開発事業&gt;</p>		

市町村名	豊田市(愛知県)【平成25年3月29日認定】		人口(平成27年国勢調査)		422,542人
計画期間	平成25年4月 ~ 平成30年3月				
目標指標	居住人口				
基準値	12,715人 (平成23年)	目標値	13,140人 (平成29年)	実績値	13,398人 (平成29年)
取組概要	<p>○駅周辺再開発の一環である、豊田市駅前通り北地区第一種市街地再開発事業における商業施設・アミューズメント施設・高齢者福祉施設及び居住棟が一体となった再開発ビル「KITARA」が平成29年11月にオープンするなど事業が順調に進み、目標指標を上回る結果につながった。</p> <p>○この再開発事業の完了により、昭和60年から進められてきた豊田市駅周辺の再開発構想が完成し、市街地の整備改善・都市機能集約が図られたことや、歩行者専用道路の一部を広場化し、日常的な休憩・飲食スペースの設置、イベント等での利用を可能とする取組み(あそべるとよたプロジェクト)など、官民連携による公共的空間の積極的な活用によってエリアの魅力が向上したことも、まちなかへの居住の増加に寄与している。</p> <p>○今後は、大規模な居住施設等の整備計画はないが、エリアの価値をさらに向上させるために、継続的に官民が連携して賑わいや楽しみを発信し、魅力的なまちなかを形成することで、居住者の増加を図っていく。</p>				
					
	<p>&lt;豊田市駅前通り北地区第一種市街地再開発事業&gt;</p>		<p>&lt;駅前のペDESTリアンデッキ広場を活用した民間事業者によるオープンカフェの出店&gt;</p>		

市町村名	東海市(愛知県)【平成23年6月29日認定】		人口(平成27年国勢調査)		111,988人
計画期間	平成23年7月 ~ 平成28年3月				
目標指標	中心市街地の居住人口				
基準値	3,265人 (平成22年)	目標値	3,400人 (平成27年)	実績値	4,032人 (平成27年)
取組概要	<p>○東海太田川駅周辺土地区画整理事業、市街地再開発事業などにより良好な景観が保たれ、快適に暮らせる環境が整備されたことで居住人口が増加した。</p> <p>○市街地再開発事業により住宅が供給されるなど、計画に位置付けた事業を予定どおり実施することで目標値を達成した。さらに、大型商業施設、芸術劇場、大学の整備など、居住環境の改善の効果が中心市街地で波及し、当初は予定していなかった民間の投資を呼び込んだことで目標値を大きく上回った。</p> <p>○今後は市民参画の推進や市民との協働と協創による地域の再生・活性化などの課題解決に向かって、住民のまちづくりの意識や地域コミュニティの強化を図り、更なる効果の発揮を目指す。</p>				
					
	＜市街地再開発事業＞		＜人が多く集まる芸術劇場＞		

市町村名	津山市(岡山県)【平成25年3月29日認定】	人口(平成27年国勢調査)	103,746人		
計画期間	平成25年4月 ~ 平成31年3月				
目標指標	人口の年間社会動態平均				
基準値	-16人 (平成19~23年の平均)	目標値	±0人 (平成30年)	実績値	2.2人 (平成30年)
取組概要	<p>○医師専用集合住宅整備事業により整備した単身赴任の医師専用住宅については、ほぼ満室状態が続いており、医師不足の解消と居住環境の改善や利便性の向上に寄与している。これと併せてサービス付き高齢者向け住宅等整備事業、養護老人ホーム整備事業、高齢者向け施設整備事業の完了により、中心市街地への移住が促進され、社会動態の増加につながった。</p> <p>○また、まちなか子育て支援事業により中心市街地にある複合施設内において乳幼児や保護者が交流できる拠点施設と子どもの一時預かりを行う施設を整備し、中心市街地の居住環境の向上が図られたことにより転入者が増加している。</p> <p>○今後は健康や子育てをテーマにした事業との連携や、地域コミュニティ形成の促進などに取組むとともに、引き続き、まちなかの環境整備や利便性向上を図る取組みにより街なか居住へ誘導していく。</p>				
					
	<p>&lt;養護老人ホーム整備事業&gt;</p>		<p>&lt;まちなか子育て支援事業&gt;</p>		



市町村名	宮崎市(宮崎県)【平成19年5月28日認定】	人口(平成27年国勢調査)	401,156人		
計画期間	平成19年5月 ~ 平成25年3月				
目標指標	居住人口の増加(夜間人口)※中心市街地域での現住人口				
基準値	7,575人 (平成17年)	目標値	8,025人 (平成24年)	実績値	8,619人 (平成24年)
取組概要	<p>○中心市街地の文化・芸術の推進施設である「みやざきアートセンター」や宮崎駅西口拠点施設である「複合交通センター」の整備を行い、都市機能の充実を図った。</p> <p>○周辺道路の電線類地中化や段差解消、緑化事業などのハード整備により中心市街地の魅力向上が図られたほか、地域優良賃貸住宅制度を活用し、高齢者を対象とした民間賃貸住宅の整備費用の一部助成及び家賃助成を行った。</p>				
					
	<p>&lt;複合交通センター「KITENビル」&gt;</p>		<p>&lt;地域優良賃貸住宅「ふくふくマンション」&gt;</p>		